



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年8月8日

上場会社名 株式会社 セック
 コード番号 3741 URL <https://www.sec.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 櫻井 伸太郎
 (氏名) 杉山 寿顕
 TEL 03-5491-4770

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	1,337	3.5	144	△7.1	162	△4.9	111	△5.0
2019年3月期第1四半期	1,292	20.6	155	54.7	170	56.0	117	88.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	21.77	—
2019年3月期第1四半期	22.90	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	6,579	5,655	86.0
2019年3月期	7,041	5,793	82.3

(参考)自己資本 2020年3月期第1四半期 5,655百万円 2019年3月期 5,793百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	48.00	48.00
2020年3月期	—				
2020年3月期(予想)		0.00	—	50.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,800	2.1	330	0.3	360	0.3	260	3.4	50.79
通期	6,100	2.0	860	4.4	920	3.4	640	4.3	125.02

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期1Q	5,120,000 株	2019年3月期	5,120,000 株
2020年3月期1Q	722 株	2019年3月期	722 株
2020年3月期1Q	5,119,278 株	2019年3月期1Q	5,119,362 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国情報サービス業の業況は、経済産業省「特定サービス産業動態統計」によると、前年同月比の月別売上高は、2018年9月までは減少と増加を繰り返していましたが、2018年10月以降は増加で推移しており、IT需要は全体的には概ね堅調と推察されます。当社事業分野では、移動体通信事業者向けのサービス系の開発が減少したものの、モバイル決済関連の利用拡大に伴う開発案件が増加したことに加え、宇宙天文分野の開発案件が増加するなど需要環境が変化しましたが、全体的には好調でした。

こうした傾向の中、当社は、重点テーマであります「先端技術を窮め、オープン・イノベーションで事業成長を目指す」を実践し増収となりましたが、需要構造が変化し一部の案件で採算が低下したことなどにより、減益となりました。

ビジネスフィールド(以下、ビジネスフィールドをBFと省略)別には、モバイルネットワークBFは、移動体通信事業者向けのサービス系の開発が減少し、売上高は314百万円(前年同期比25.3%減)となりました。インターネットBFは、民間企業向けの複数の大型案件の開発が増加し、売上高は278百万円(同22.0%増)となりました。社会基盤システムBFは、医療分野や放送分野が減少したものの、官公庁案件が引き続き堅調であることに加え、交通系のモバイル決済関連の開発が増加し、売上高は356百万円(同10.6%増)となりました。宇宙先端システムBFは、車両自動走行を含めたロボットの研究開発案件が堅調であったことに加え、宇宙天文分野の開発案件が増加し、売上高は387百万円(同21.0%増)となりました。

この結果、全社売上高に占める割合では、モバイルネットワークが低下し、その他のBFが増加しております。

以上の結果、当第1四半期累計期間の業績は、売上高1,337百万円(前年同期比3.5%増)、営業利益144百万円(同7.1%減)、経常利益162百万円(同4.9%減)、四半期純利益111百万円(同5.0%減)となりました。

ビジネスフィールド(BF)別売上高

ビジネスフィールド	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	
	金額(千円)	構成比(%)	金額(千円)	構成比(%)
モバイルネットワーク	420,907	32.5	314,383	23.5
インターネット	228,582	17.7	278,845	20.8
社会基盤システム	322,774	25.0	356,867	26.7
宇宙先端システム	320,244	24.8	387,649	29.0
計	1,292,509	100.0	1,337,746	100.0

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

ビジネスフィールド(BF)別受注状況

ビジネスフィールド	受注高(千円)	前年同期比(%)	受注残高(千円)	前年同期比(%)
モバイルネットワーク	252,618	57.6	262,546	67.1
インターネット	325,558	126.0	320,132	121.8
社会基盤システム	394,950	91.8	1,127,791	142.4
宇宙先端システム	550,791	166.6	516,563	157.0
計	1,523,918	104.6	2,227,033	125.5

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期末の総資産は、前事業年度末に比べ462百万円減少し、6,579百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加801百万円・受取手形及び売掛金の減少1,216百万円などによる流動資産の減少432百万円、投資その他の資産減少27百万円などによる固定資産の減少30百万円によるものであります。

(負債)

負債は、前事業年度末に比べ324百万円減少し、923百万円となりました。これは主に、未払法人税等の減少176百万円・賞与引当金の減少158百万円・買掛金の減少126百万円・短期借入金の増加85百万円などによる流動負債の減少307百万円によるものであります。

(純資産)

純資産は、四半期純利益による増加、配当金支払いによる減少などの結果、前事業年度末に比べ138百万円減少し、5,655百万円となりました。自己資本比率は前事業年度末の82.3%から86.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期累計期間における業績は概ね計画通りに推移しており、第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2019年5月13日の「2019年3月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,698,635	3,500,128
受取手形及び売掛金	2,522,035	1,306,033
その他	83,755	66,223
流動資産合計	5,304,426	4,872,385
固定資産		
有形固定資産	55,489	52,653
無形固定資産	11,150	11,139
投資その他の資産		
投資有価証券	898,507	893,550
その他	772,260	749,289
投資その他の資産合計	1,670,767	1,642,839
固定資産合計	1,737,408	1,706,632
資産合計	7,041,834	6,579,018
負債の部		
流動負債		
買掛金	316,599	190,021
短期借入金	36,000	121,500
未払法人税等	188,053	11,736
賞与引当金	280,000	122,000
役員賞与引当金	27,500	—
その他	277,871	373,192
流動負債合計	1,126,024	818,450
固定負債		
役員退職慰労引当金	107,959	74,417
資産除去債務	13,925	13,972
その他	—	16,575
固定負債合計	121,884	104,964
負債合計	1,247,909	923,415
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,300	477,300
資本剰余金	587,341	587,341
利益剰余金	4,708,865	4,574,588
自己株式	△908	△908
株主資本合計	5,772,598	5,638,321
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,326	17,281
評価・換算差額等合計	21,326	17,281
純資産合計	5,793,924	5,655,602
負債純資産合計	7,041,834	6,579,018

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	1,292,509	1,337,746
売上原価	930,301	973,005
売上総利益	362,207	364,740
販売費及び一般管理費	207,117	220,673
営業利益	155,090	144,067
営業外収益		
受取利息	1,295	1,384
受取配当金	718	981
不動産賃貸料	1,012	998
補助金収入	6,127	4,732
受取出向料	6,084	9,753
その他	553	599
営業外収益合計	15,792	18,450
営業外費用		
支払利息	137	128
不動産賃貸費用	264	263
その他	2	—
営業外費用合計	404	391
経常利益	170,478	162,125
税引前四半期純利益	170,478	162,125
法人税、住民税及び事業税	945	945
法人税等調整額	52,278	49,732
法人税等合計	53,223	50,677
四半期純利益	117,255	111,447

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。